

FKP方式：リアルタイムダイレクト測位の事例紹介

除雪支援システムへの適用

富山県道路公社
立山有料道路管理事務所 様

立山黒部アルペンルートを実施区域として、雪に覆われて路面の見えない道路（積雪高さは最大20m程度）を除雪する際に、ネットワーク型RTK-GPSを用いて規定の掘削線に沿って除雪できるかどうか否かの検証を実施し、除雪支援システムとして完成させた。FKP方式により、水平方向・垂直方向共に所望の測定精度が得られ、高精度な測位と積雪量の正確な把握ができ、従来設置していた目印ポールを削減することが可能となった。また、RTK-GPSに比べ、固定局を数kmおきに複数設置する必要がなく、移動局のみで容易に運用できるため、手間とコストを大幅に削減できた。除雪支援システムとして運用活用している。



車両画面表示例